

5-
-15

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	発信情報の鮮度管理
節	. 佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信			
事業(施策)名	15 各種発信情報総合鮮度管理		事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～H34		関連団体	佐渡市世界遺産推進課、県観光協会、佐渡観光協会
事業概要	【事業目的】 各種関連情報に係る鮮度管理を図り、適時適切な情報提供によりリピーター確保に努める。			
	【事業内容】 各種媒体で発信する情報の鮮度を一元的に管理・チェックする体制を整える。			
⑨事業計画と実績	【29年度計画】 佐渡金銀山を紹介しているパンフレット、チラシ、ホームページコンテンツを再確認し、修正・追記がある項目は更新作業を行う。			
	【29年度実績】 佐渡さんぼについては、佐渡汽船や佐渡観光協会との連携により内容を見直した。 佐渡観光ナビでは、リンク先の再確認や記載内容の見直しを行った。			
課題・今後の取組	【課題】 パンフレット、チラシ、ホームページなどについて、誤訳の指摘が多い。また、観光ホームページについて多言語によるバス乗り換え情報が不足しているなどの指摘がある。			
	【今後の取組】 インバウンド向けの外国語コンテンツの内容についても、誤訳が無いが確認する。 バス乗り換え情報が掲載できるよう観光ホームページを充実させる。			
事業評価	【事業の達成度】 (a ● b ● c)			
	【事業実施の効果】 (a ● b ● c) 当初計画どおり情報発信を行うことができたことからB評価とした。引き続き情報を管理する体制を維持する方針である。			
	【総合評価】 (A ● B ● C)			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。